

解答及び解説

F 0705-02

1 / 4

国語

問一 【解答】 ① 店 ② 雜 ③ 起 ④ 部 ⑤ 歌 ⑥ 属

問二 ① 10(画) ② 7(画) ③ 16(画) ④ 9(画) ⑤ 12(画)

問三 ① 国 ② 内 ③ 中 ④ 下

【解説】 間一部首は主に「へん」「つくり」「かんむり」「あし」「かまえ」「たれ」「によ」など七つの種類がある。部首と部首名を確実に覚えておくと容易にイメージしやすく解きやすい問題である。

問三 ① 国民、国家、外国、帰国
② 内気(うちき)、内外、町内、室内
③ 中心、中身、命中、年中(ねんちゅう、ねんじゅう)
④ 下品、下手(へた、しもて、したで)、地下、低下

漢字の読みみには音読み・訓読みがあるので、それぞれの読みを頭に入れて熟語を考えるとよい。

問一 1 オ 2 ウ 3 イ 4 エ

問二 ありがたい気持ち 申し訳ない気持ち(相手を尊重する気持ち)

(この中から2つを選んで順不同各解)

問三 イ 問四 大(なり) 小(なり)(完答) 問五 イ

問六 コミュニケーション上の配慮(相手や場面への配慮を示す表現)

問七 (例) すみませんが、そこのボールを取っていただけませんでしょうか。

問八 (大人なのに、)(例) お願いの言い方がきちんとできていない(18字)(から。)

問九 ウ

【解説】 問一 接続語の問題。

1 1 の前の部分の「ありがたい気持ち」と後の部分の「申し訳ない気持ち」は異なる種類の気持ちであることから考える。

4 4 の前の文では「お~ください」といった言い方はボールを取ってもらうお願いの表現としては不適切だと述べている。4 を含む文からは、話の方向性を変えて、前置きを言ってお願いした方がよいと述べていることから考える。

問二 傍線部①の前の部分の指示語「それ」に着目する。どのような言葉で表せば何がうまく伝わるかを答える。

問三 傍線部②を含む前後の内容をしっかり読む。気持ちの問題ではなく表現上の問題であることに着目して答えるとよい。

問四 「多かれ少なかれ」も「大なり小なり」も「数量や程度に差はあっても」という意味。

問五 敬語が正しくとも敬意のある表現にならないのはなぜかを読み取る。傍線部④を含む文の後の「敬意表現」に着目する。本文の「敬語を適切に使うことはもちろんですが、それだけではなく、さまざま状況に応じて、相手や場面への配慮を示す表現が必要」という筆者の意見と合致するものを選ぶ。

問六 問五と関連させて考える。敬意表現の重要性は何かを考えるとよい。

問七 お願いの前に前置きの言葉(「すみません」)を追加して一文でまとめてみよう。

問八 「かちんときて」とは「頭にきて」「腹が立つ」ということ。「取ってください」には「~ください」という丁寧な表現が使われているのに、「腹が立つ」のはなぜかを答える。

問九 「すみません」という言葉は「申し訳ない」という気持ちを表した言葉である。(相手が) ボールを取ろうとかがんば状態の時に、この言葉をかけると相手がどのような気持ちになるかを考えて答える。

三 【解答】 問一 エ 問二 (例) 家庭訪問の日時(7字)

問三 (例) 二郎が誕生会に来てくれるだろかと、心配している様子。(27字)

問四 ア

問五 (例) ハッセから今度の日曜日にサッサの誕生会に来るよう誘われたこと。

(32字)

問六 エ 問七 (例) 父が南先生の相手をしないこと。(15字)

問八 大人には大人の事情がある

問九 a 苦労 b 同士 c 初(めて) d 包(んで)

【解説】 問一 言葉の意味は文脈から判断する。この問題では傍線部①の文の次に続く内容から判断するとよい。「茶目っ氣」はいたずらや冗談が好きで、ユーモアがある性格またはそのままを意味する表現。

問二 傍線部②の前の文に「都合の悪い家は遠慮なく言ってね」とあることに着目する。都合が悪い家に対して何を調整するのかを答える。

問三 様子を答える記述問題では、人物の表情や気持ちや今置かれている状況に関する部分に着目して答える。傍線部③では「少し硬い表情で立っていた」とあるのでサッサはハッセが二郎を呼んだとき緊張している様子がうかがえる。その後、ハッセが(上原)二郎に対して「今度の日曜日、サッサの誕生日なの。それで、サッサン家で誕生会をやるんだけど、上原君、来る気ある?」と尋ね、二郎が承諾すると、横にいたサッサがはにかんだ様子で白い歯を見せてくる。(恥ずかしそうな様子で喜んでいることがわかる)このことから、サッサが自分の誕生会に来るかについての二郎の返答が気になっていることが推測できる。

問四 言葉の意味は文脈から判断する。この問題では、傍線部④を含む文の前のハッセの(上原)二郎に対する言い方から考える。

問五 傍線部⑤を含む一文をよく読む。本文には「淳に告げると、淳もすでに誘われていて」とあるので、サッサの誕生会に誘われていることを具体的に書くとよい。

問六 適語補充(この場合、語ではなく適する一文)の場合は前後の文脈から判断する。

この場合、**I**に入る文の前と後の二郎と淳の会話文が判断の材料となる。淳はサッサの誕生会に誘われたことを面倒臭いと言葉で言いながらも、面倒臭うでない表情をしている。**I**に入る文の後の二郎との会話でもサッサにあげるプレゼントについて話し、二人は笑っていることから考えるとよい。

問七 心情理解に関する問題。その気持ちを生み出すものが「何か」を考える。「胸を撫でおろした」とは「ほっとした(安心した)」ということ。二郎は母の言葉(「うん、大丈夫よ。店番、探すから」)を聞いて胸を撫でおろしたのである。店番を探すことによって、家庭訪問の日に母は店番をしないので、先生の相手をできることになる。家庭訪問の時には母が先生の相手をすることになり、ほっとしているのであるが、設問の条件に「父」という言葉を使用することがあるので、注意してまとめる。「母が家庭訪問で先生の相手をする=父は家庭訪問で先生の相手をしない」といえる。

問八 二郎の考えを答えることに注意する。傍線部⑦の桃子の質問に対しても母親は「もらってくれたから」と答えている。この答えに対しての二郎の思いは本文の最後の二行で述べられている。

算数

① 【解答】 (1) 28 (2) 4 (3) 火(曜日) (4) 650(円)

(5) ① 5.4 ② 0.7 (6) A 1 B 0 C 8 D 9 (完答)
(7) 360 (度)

【解説】 (1) $10+21-3=28$

$$(2) \boxed{\quad} = 2\frac{1}{3} - \frac{2}{3} + 2\frac{1}{3} = 4$$

(3) 1月1日～3月18日は、1月が31日、2月が28日、3月が18日があるので、 $31+28+18=77$ 日間ある。よって、 $77 \div 7=11$ となり、水曜日始まりの1週間なので、火(曜日)

(4) 数直線で表すと、右の図のようになる。

$$B=(2600-1300) \div 2=650(\text{円})$$

$$(5) A+B=1.9 \quad A+C=4.2 \quad B+C=4.7$$

$$\textcircled{1} \quad 1.9+4.2+4.7=10.8 \quad \cdots \quad A \times 2+B \times 2+C \times 2$$

$$\textcircled{2} \quad 5.4-4.7=0.7$$

② 【解答】 (1) 15(度) (2) 135(度) (3) 125(度)

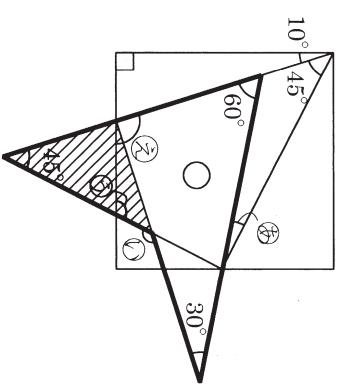
【解説】 (1) $60-45=15$ (度)
(2) 太線の形で考えると、 $60+30+45=135$ (度)

(別解) 影をつけた部分は直角二等辺三角形なので、

$$180-45=135$$
 (度)

(3) 右の図の○の角度は $10+90=100$ (度)

よって、 $45+(180-100)=125$ (度)



③ 【解答】 (1) $72(\text{cm}^2)$ (2) $108(\text{cm}^2)$ (3) $36(\text{cm}^2)$

【解説】 (1) 対角線が $AG=12\text{cm}$ なので、 $12 \times 12 \div 2=72$ (cm^2)

(2) AGのまん中の点を点Mとして、三角形AMLに注目して考える。角AMLは $360 \div 12=30^\circ$ 、 $AM=LM=12 \div 2=6$ (cm) の二等辺三角形となる。点Aから辺LMに向かって垂線AHを引くと、三角形AMHは正三角形の半分の形になるので、

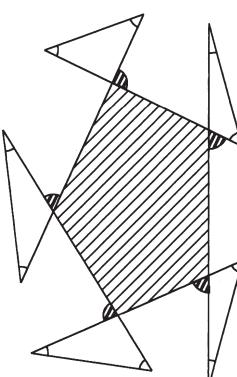
$AM=6\text{cm}$ より、 $AH=3\text{cm}$

よって、三角形AMLの面積は、 $6 \times 3 \div 2=9$ (cm^2) となる。

正十二角形はこの三角形は12個分なので、正十二角形の面積は、 $9 \times 12=108$ (cm^2)

(6) $A \times 9$ がDの1ケタになるので、 $A=1$ 、 $D=9$ となる。また $D \times 9=81$ となるので、十の位に8がくり上るので、 $BC \times 9=CB+8$ になる。これにあてはまるのは、 $B=0$ 、 $C=8$

よって、 $(A=)1, (B=)0, (C=)8, (D=)9$
(7) それぞれの三角形で内角と外角の関係より、すべて斜線をひいた中の五角形の外角となる。多角形の外角の和は360度なので、印のついた角の大きさの和も360(度)



(3) 正十二角形と正方形の重ならない部分の面積は $108 - 72 = 36 \text{ (cm}^2\text{)}$ となり、これが正方形と重なるので、影のついた部分の面積は $72 - 36 = 36 \text{ (cm}^2\text{)}$

【解答】(1) 11 (まい) (2) 25 (まい) (3) 41 (cm)

【解説】(1) 紫色に見える部分は赤と青の間となっている。重なる部分は1cmなので紫色に見える部分の横の長さが合計10cmになるのは、10か所。よって、赤と青のセロハンは合わせて $10 + 1 = 11$ (まい)

(2) セロハン1まいだと5cm、セロハン2まいはると間が1か所あるので横の長さは $5 \times 2 - 1 = 9$ (cm) これ以降は、はるセロハンが1まい増えるごとに4cmずつ増える。

(3) 赤と青のセロハンを合わせて25まいはると、赤のセロハンは13まい使うことになる。また、赤に見える部分は両端は4cm、それ以外は3cmずつ見えてるので、赤く見える部分の合計は $4 \times 2 + 3 \times 11 = 41$ (cm)

【解答】(1) 51423 (2) 35214 (3) 25314

【解説】数字は一回ソートするごとに次の図のように順番に移動する。

(1) 12345 → 24531 → 43152 → 35214 → 51423

(2) 12345 → 24531 → 43152 → 35214 → 51423 → 12345のように5回ソートするごとにもとの整数にもどる。よって、23回ソートしたときは、 $23 \div 5 = 4$ あまり3より、3回ソートしたときと同じになるので、35214

(3) 13245 → 34521 → 42153 → 25314 → 51432 → 13245のように5回ソートするごとにもとの整数にもどる。よって、32回ソートしたときは、 $32 \div 5 = 6$ あまり2より、13245の2つ前の25314

理科

【解答】問1 ウ 問2 放射冷却 問3 ア 問4 イ

【解説】問1 1日の最高気温が25°C以上を夏日、30°C以上を真夏日、35°C以上を猛暑日といい、1日の最高気温が0°C未満の日を真冬日という。

問2 晴れて雲がかっていない状況だと、地表や大気の熱が宇宙空間に逃げていくため、気温が下がりやすくなる。

問3 地表面がアスファルトにおおわれたり、都市部の人口が増加し、エネルギー消費が多くなったりすると、周囲に比べ都市部の気温が高くなる。

問4 空気中の水蒸気が多いと温度が下がりにくくなる。

問5 さなぎ

【解説】問1 アゲハのよう虫はミカンやカラタチの葉を食べる。成虫はさまざま花のみつを吸う。

問2 よう虫のすがたをふんに似せることで、天てきにねらわれにくしている。

問3 (2)・4 こん虫などの節足動物は、かたい殻でおおわれているため、脱皮によってからだを大きくする。

問4 さなぎから成虫が出てくることを羽化という。

問5 チョウのなまは、カブトムシやクロガタなどの甲虫のなまはさなぎになる。一方、バッタやトンボのなまはさなぎにならない。

【解答】問1 ア 問2 イ

問3 ① 30 ② 200 ③ 4 ④ 50 ⑤ 85 ⑥ 1.7

【解説】問1 イネやトウモロコシは、発芽の際に子葉が1枚だけ出る单子葉類である。

問2 調べたい条件だけを変え、それ以外をそろえて比べる実験を対照実験という。以下のように考える。

① 発芽に適当な温度が必要かどうか→温度の条件だけが変わっているものを選ぶ。(DとE)

② 発芽に水が必要かどうか→水の条件だけが変わっているものを選ぶ。(AとB)

③ 発芽に空気が必要かどうか→空気の条件だけが変わっているものを選ぶ。(C)

(BとC)

④ 発芽に光が必要かどうか→光の条件だけが変わっているものを選ぶ。(BとD)

問3 ① $10 \times 3 = 30$ となる。

② $6 + 30 + 84 + 80 = 200$ となる。

③ $200 \div 50 = 4$ となる。

④ $25 \times 2 = 50$ となる。

⑤ $20 + 50 + 15 = 85$ となる。

⑥ $85 \div 50 = 1.7$ となる。

【解答】問1 (あ) 積乱(人道・雷)(雲) (い) 反時計(左)(まわり) 問2 ウ 問3 特別警報 問4 9.9 (°C) 問5 70 (%)

【解説】問1 台風は熱帯地域で発生した低気圧のうち、中心付近の最大風速が秒速17.2 m以上のものをいう。台風は積乱雲が多数集まっており、中心に向かって北半球では反時計回りに風がふきこんでいる。また、中心附近には下降気流が発生しており、雲のない「目」ができる。

問2 一般的に台風は、図にあるように日本の南の海上で発生し、一旦北西へ移動したあと北東へと移動するが、最近の異常気象により、さまざまな経路をとるようになつていて予測が難くなっている。

問3 気象災害、水害、地震、噴火などの重大な災害がおこるおそれが大きい場合に、気象庁が警報のために発表する。

問4 表より、乾球温度が 30°C 、湿度が 40% のとき、湿球温度は 20.1°C になつて、したがって、 $30 - 20.1 = 9.9^{\circ}\text{C}$ となる。

問5 湿球温度計の示度を $\square^{\circ}\text{C}$ として暑さ指数(WBGT)の公式にあてはめると、次のようになる。

$$0.7 \times \square + 0.2 \times 30 + 0.1 \times 25 = 23.2, \quad \square = 21^{\circ}\text{C} \text{ となる。}$$

したがって、表より湿度は 70% である。

社会

① 【解答】問1 (1) 流通 (2) おろし壳(業) 問2 (1) Z (2) X

問3 (1) プロバイダ (2) ICT 問4 (1) Y (2) Z

問5 金融(業) 問6 オ

【解説】問1 最近は、おろし壳業を通さず直接生産者から商品を入れることも増えている。

また、消費者が生産者に直接注文して商品を届けてもらう産地直送も増えている。

問2 いっぽんに社会が豊かになるにつれて第3次産業がさかんになる。

問4 W 百貨店 X 大型スーパー

問5 アとウは第2次産業、イとエは第1次産業に分類される。

② 【解答】問1 ① 静岡県 ② 岐阜県 問2 エ 問3 ヒマラヤ(山脈)

問4 ア ○ イ 環太平洋造山帯 ウ 高地 エ ○ オ 飛驒
カ ○ キ 福島 ク 大山 ケ ○ コ 宮城

【解説】問4 ウ 丘陵とは、起伏が小さく、低い山が続くところである。

オ 木曽山脈は中央アルプスとよばれている。

キ 舶梯山は福島県にある。

ク 大雪山は北海道にある。

③ 【解答】問1 (1) 南鳥島 (2) 冲ノ鳥島 (3) 与那国島 問2 エ

問3 くにさき(半島) 問4 宗谷(岬) 問5 潮(岬)

問6 (1) 砂州 (2) 京都府 問7 近江(盆地)

【解説】問1 日本の北のはしまは津軽島である。

問6 (2) 天橋立は日本三景の一つで、他に宮城県の松島、広島県の宮島がある。

- | | | | |
|----------------|----------|----------|----------|
| ④ 【解答】① 石狩(JH) | ② 北上(JH) | ③ 吉野(JH) | ④ 筑後(JH) |
| ⑤ 球磨(JH) | ⑥ 十勝(平野) | ⑦ 関東(平野) | ⑧ 濃尾(平野) |
| ⑨ 高知(平野) | ⑩ 八代(平野) | | |

【解説】日本の地形の名前と場所は正確に覚えよう。
⑤ 三大急流の1つである。
⑦ 日本一広い平野である。